

謹賀新年



一日一日を大切に頑張ります。栢原貞枝

日々何かを得れるように邁進していきます。熊代貴宏
毎日、コツコツ進めて行きます。植田きりり

何事にも前向きで過ごします。南方裕之

新しいビジネスモデルの模索を
張り上げて行きます。服部雅章

明るく前向きに頑張ります。

上田有香子

今年もコロナに負けない様

頑張ります。北川陽輔

心を無にして 歩んでいきます。鳥居和生

広葉樹と針葉樹の違い

日本国内は針葉樹製材工場等が大規模な設備投資を全国で行っています。しかし広葉樹製材工場の大規模化の話はあまり聞きません。何故か。理由は下記のように思います。

- 1, 針葉樹の特性が大規模化に向いている。針葉樹は比較的まっすぐに成長する傾向があります。
- 2, 広葉樹はまっすぐ育つ傾向が針葉樹より少ない。また姿形が悪い傾向になりやすい。
- 3, 針葉樹の節の方は広葉樹の節と違い用途が多い。
- 4, 日本人は森林の恩恵に対する心配りが足りない。明治維新以降日本の発展を支えた森林の使い方に戦略性がなかった。針葉樹ばかり植林して広葉樹の効能『保水力の大部分は広葉樹のお陰である』を疎かにした為に、がけ崩れ・漁業の不振等の問題を山積させた。
- 5, 日本人に戦略性が無かったので、結果として針葉樹の膨大な蓄積量に比較して広葉樹の蓄積量は少ない。
- 6, 針葉樹の方が植林に向けた樹種です。
- 7, 広葉樹は侵入木『北海道の森林で証明されている・植林した針葉樹の中に自然の摂理で人間の意図していない広葉樹が育ってきています。』を育てる方が向いている。
- 8, 針葉樹の方が広葉樹と比較して、需要が圧倒的に多い。針葉樹の主な用途は建築です。建築に使われる素材の為に一般材と名前がついたことから解ります。広葉樹は雑木と呼ばれ、針葉樹に比較して格落ちの感じが有ります。
- 9, 針葉樹を扱っている大規模な会社の方が戦略性『年間の製材量と販売量、10年以上の長期計画も立てている』に富んでいる。
- 10, 日本国内の広葉樹を扱う我々業界に戦略性『良質な広葉樹を切り過ぎた為に針葉樹を主体に森林経営をしなければならない。広葉樹はメイン商品に出来ない為に戦力性を持ちにくい。』が少ない。

10項目の事を書きましたが日本国内の木材需要に対応できる樹種は針葉樹しか選択肢が無い。服部商店も扱い樹種の大幅な変更を覚悟しなければならない可能性は十二分に有ると考えています。



前ページの写真は青森県で買い付けた杉原木です。長さ2メートル直径70センチの人工林です。



上の写真は10月に盛岡にて買い付けたサワラ原木【長さ4メートル直径42センチ】です。服部商店が本格的に国内産針葉樹、主にスギ原木を手掛けるには最低5年程度かかるかもしれません。また正直40数年昔小生が修行していた東海木材市場の名古屋市売り木材の3年間の経験からすると凄く難しい『針葉樹はある程度の規模の生産設備がないと利益が出にくい。→節物の販売は可能ですが、コンスタントに出荷できないとマーケットから信認を得られません。』ことだと思えます。人工林のスギを今後扱うか否かは解りません。

今後広葉樹をメインにしながら服部商店らしい針葉樹（ヒノキとスギ）の扱い方が有るのか否かを判断していきます。勿論現在商いをしています国内産針葉樹ヒノキ材の製品の扱いは当然増えていくとは思いますが、試行錯誤の2022年かと考えています。

2022年度のアメリ材の契約済み材と出荷状況

ペンシルバニア産のブラックチェリーが最も早く出荷が出来そうです。ウイスコンシン産ブラックチェリーとハードメープルの混載と、ホワイトオークとレッドオークの混載も12月の中旬には出荷が出来そうです。オハイオ産のホワイトオーク原木も12月下旬には出荷が出来そうです。

1月末～2月にかけて日本に入荷すると思えます。これで再来年に皆様に販売できる玉の最低の確保は出来たと思えます。

2022年の前半にコビット19のパンデミックが世界中で収まり、経済活動が以前の様に行えるようになることを希望します。そうなったら2022年12月にはアメリカ出張は可能になると思えます。

おめでとう 服部商店から

コビット-19をやっつけるぞ・キャンペーン

2022年1月1日～1月31日

お得意先様向けのキャンペーン

毎週先着にて、30,000円以上（木材代金のみ・消費税・諸経費を除いて）御買い上げの5名様に、アマゾンギフト券5,000円を差し上げます。

新規のお客様限定のキャンペーンを実施

50,000円（木材代金のみ・消費税・諸経費を除いて）以上お買い上げの全員に、アマゾンギフト券10,000円を差し上げます。

